



## TKK 共通シラバス

1. 科目名	防災行政学 I			3. 担当大学	神戸学院大学
2. 教員名	金芳 外城雄				
4. 対象学年	2・3・4年	5. 開講時期	前期	6. 単位数	2単位

## 7. 授業のねらい及び具体的な達成目標

主題：防災行政学の学びの方向性は、過去の災害から学んだおおくの教訓を復興危機管理として身につけてほしいことにあります。阪神・淡路大震災から15年をへて学んだことは、生きるためのタフさ、生き続けるためのやさしさ、ふるさとを土台にした変革・挑戦することの大切さです。混迷をきわめる21世紀に立ち向かうあなたに、まちサバイバルの学びをとおして、どのような逆境にあってもそれらをはねのけていく強さとやさしさを学んでほしいと考えます。

目標：①復興危機管理について説明できる②危機に際しての実践力を身につける

## 8. テキスト、参考書、指定図書

- ・指定テキスト「神戸発 生涯復興」（無料配布）、
- ・金芳外城雄著「危機管理百日の鼓動」（無料配布）

## 9. 事前、事後に受講してほしい講義等

【事前受講してほしい講義等】

【事前受講してほしい講義等】

## 10. 提出課題など

講義が終了した防災行政のテーマに関する小レポートを実施する（各月1回計3回）。

## 11. 評価基準

定期試験 40%、小レポート 30%、出席状況 20%の割合で評価する。

## 12. 学生へのメッセージ、受講生への要望

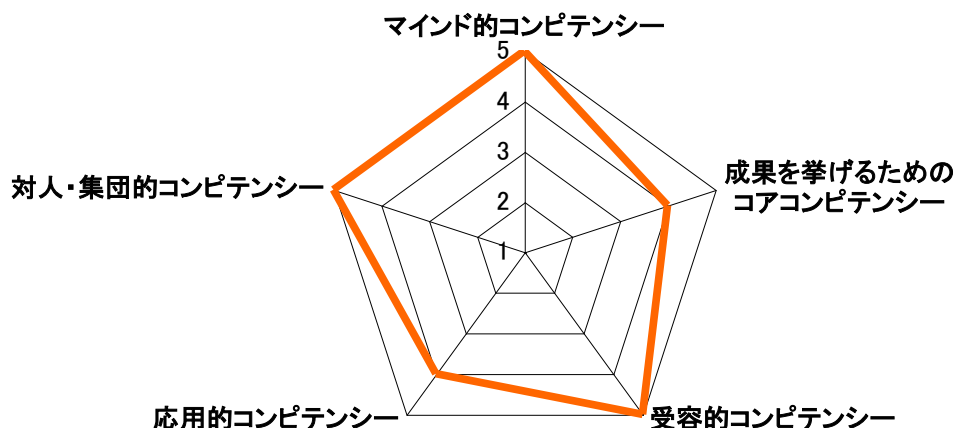
## 13. 参考（ホームページ、オフィスアワー等）

## 【授業計画】

講義番号	主題	内容
第1回	ガイダンス	まちサバイバル 14章 案内
第2回	第1章 生き続けること	あの日あの時 この町が好き
第3回	第2章 公の限界	同時多発的に 拙速と巧緻
第4回	第3章 守るべきことは	防災行政体系 愛する人を守る
第5回	第4章 災害救助法	古い法体系 憲法違反か
第6回	第5章 いざそのとき	初動体制の備えと BCP 傍観者効果
第7回	第6章 ささえあい	被災率 60%の現実 おたがいさま
第8回	第7章 生活と社会の再建	抵抗力と回復力 ほんとうの試練は
第9回	第8章 つながりの輪	「哲学する民主主義」研究 R・Dパットナム著
第10回	第9章 地方分権のいま	神戸の財政再建は 改革前進
第11回	第10章 復興の本命課題	住宅と生活再建 大切なものは
第12回	第11章 できることを	絆の拡がり イルカ 10訓
第13回	第12章 変革と挑戦	復興まちづくりの計画 横浜と神戸
第14回	第13章 愛する町と人へ	生きる力 社会貢献活動支援士
第15回	総括と発表	人は強くなければ生きていけない。しかし、やさしくなければ生きている資格はない（レイモンド・チャンドラー）

## 【コンピテンシー】

本講義を通して身につけることが期待されるコンピテンシーは、以下のグラフを目安にしてください。



### コメント

各回の授業で現実の震災対応でのクロスロード形式の問題を班編成で議論をし、発表してもらいます。